

3・4年生



（保護者の皆様へ）

この時期の児童は、自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」や「根気」が育つ時期です。

また、語い（言葉）の習得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識をもつ子どもも出てきます。自信をもたせたり、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

1日の各時間のめやす

①学習時間は

45分以上

②テレビ視聴やゲームの時間は合わせて

120分以内

学習の特徴は・・・

- 総合的な学習の時間や社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- 国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなり、自学自習の基礎を学びます。
- 算数では、四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容も学ぶようになります。

家庭でのほたらきかけは・・・

- 家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援してください。
- 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を付けさせてください。
- 学習する場所の整理整頓をさせ、自分で今日の宿題を確認させ、必ず最後まで取り組ませてください。学校からのお便りなどを親に手渡す習慣を付けさせましょう。
- 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然などに関する会話やそれにふれる体験をさせていきましょう。
- テレビを見る時間やゲームをする時間を決める（めやすとしてあわせて120分以内、ただしゲームは一日30分以内など）、テレビを見ながら学習をしないなどメディアの利用と学習のバランスを考えて、ご家庭に合ったきまりをつくっていきましょう。
- 学力の向上には、生活習慣を整えることも大切です。睡眠時間を確保し、しっかりと朝ご飯を食べて登校できるようにしましょう。
- 携帯電話、スマートフォンは、使い方を家庭で話し合い、ルール（フィルタリング、使用時間等）を守って使わせてください。

(3・4年生のみなさんへ)



か て い が く し ゅ う し ゅ く だ い じ し ゅ が く し ゅ う

家庭学習(宿題・自主学習)について

1日の各時間のめやす

- ①学習時間は**45分以上**(学習塾での学習時間もふくむ)
- ②テレビやゲームの時間は合わせて**120分以内**
(DVD かんしょうなどもふくむ)

国語



(音読)

- ・ 毎日、音読をするしゅうかんを身に付けましょう。
- ・ 登場人物の気持ちや場面の様子を想像しながら、読むことができるようにしましょう。

(漢字)

- ・ 正しい書きじゅんで、正かくに文字が書けるようにしましょう。
- ・ とめ、はね、はらいに気をつけて、ていねいにくりかえし練習しましょう。

(書く・話す)

- ・ 学校のできごとを、自分の考えや思いもこめて、おうちの方に話しましょう。
- ・ 国語じてんや漢字じてんを手元におき、使い方になれるようにしましょう。
- ・ 日記や詩などに、自分の考えや思いを書きましょう。

(読書)

- ・ いろいろな本を読んでみましょう。

算数



- ・ かけ算やわり算など、正しい計算のやりかたが身に付くよう、毎日練習しましょう。
- ・ 三角じょうぎや分度器、コンパスなどが、正かくに使えるようにくりかえし練習しましょう。
- ・ 文章問題にも すすんでチャレンジしましょう。

その他

(宿題だけでなく自主学習でできそうなこと)

- ・ 学校で学習した内容をふりかえり、自分のにがてなところや計算や漢字の練習をしてみよう。
- ・ 社会や理科で勉強する地域の文化や産業、自然にふれる体験をしよう。
- ・ 音楽のリコーダーでならった曲の練習をしよう。
- ・ 筆箱の中には、「えんぴつ5本、消しゴム1こ、赤えんぴつ1本、名前ペン、じょうぎ」を入れておきましょう。